

働く女性
応援
シンポジウム

私も大切、仕事も大切の、時代を生きる

— 心のケア、教育、仕事の現場から —

2016年4月に「女性活躍推進法」が施行され、女性の個性と能力が十分に発揮できるより良い労働環境の整備や、職業生活と家庭生活の両立が一層重要な課題となります。この法の施行を前に、専門家、働く女性たち、これから働きたいと考える女性たち、企業の担当者たちが率直に語り合い、「私」も「仕事」も大切な時代に生きる女性たちの今とこれからを考えるとともに、その女性たちの活躍の場としての活力ある企業のあり方を探る機会とします。

- 日 時 2016年 **2月21日(日)** 13:30 ~ 16:00 (開場 13:00)
- 会 場 東京ウィメンズプラザ・ホール (東京都渋谷区神宮前 5-53-67)
- 定 員 200名 (先着順)
- 対 象 働く女性、女子学生、女子高校生、企業担当者、教育機関キャリア担当
- 参加費 一般 1,000円 学生・生徒 500円 (当日集金)

申込締切：
2/5
(金)

第1部 ミニ講演会

13:35~14:45

香山リカ氏

精神科医、立教大学教授



『女の壁』と乗り越え方

臨床の現場から、働く女性、働こうとする女性たちの意欲、悩み、葛藤、生き抜く力などについて語ります。

谷口真由美氏

全日本おばちゃん党代表代行 大阪国際大学准教授



『私』でいこう！

法学者として、市民団体の牽引役としての経験から今の時代を生きる女性たちを、励まし、力づけ、一歩前に踏み出すための応援メッセージを発信します。

岩田喜美枝氏

元資生堂副社長、国連ウィメン日本協会副理事長



『女性の活躍のために企業が取り組むべきこと』

厚生労働省で働く女性の条件向上に尽くした経験、企業で経営にあたった立場から女性たちが働き続けられるような制度、環境づくり等について語ります。

【休憩】 14:45 ~ 15:00

- * エマ・ワトソン (UN Women 親善大使) DVD 上映
- * 会場からの質問等の提示タイム

第2部 パネルディスカッション

15:00~16:00



会場からの意見や質問に答えながら、講師と会場が一体となって議論を深める会場参加型のパネルディスカッションです。

パネリスト 香山リカ氏 谷口真由美氏 岩田喜美枝氏

コーディネーター 有馬真喜子 (NPO 法人国連ウィメン日本協会理事長)

主催 〈認定〉特定非営利活動法人 国連ウィメン日本協会
後援 外務省 経済産業省 厚生労働省 内閣府男女共同参画局
UN Women 日本事務所 一般社団法人ジャパンダイバーシティネットワーク

協賛



講師等紹介

第1部 ミニ講演会講師・第2部パネリスト

香山リカ氏

精神科医・立教大学教授。1960 年生まれ。豊富な臨床経験を活かし、現代社会を分析。専門は精神病理学。NHKラジオ第一「香山リカのココロの美容液」(金曜・夜 9:30 より) のパーソナリティ。「半知性主義でいこう」(朝日新書) など著書多数。

谷口真由美氏

大阪国際大学准教授。専門は国際人権法、ジェンダー法。「全日本おばちゃん党」代表代行を務める。モットーは愛とシャレでオッサン社会にツッコミをいれること。2015 年度、Facebook が選ぶ世界で影響力のある女性 12 人に、日本初で選ばれる。メディアにも出演多数。

岩田喜美枝氏

国連ウィメン日本協会副理事長。厚生労働省(雇用均等・児童家庭局長)、資生堂(代表取締役副社長)を経て、現在はキリンホールディングス社外監査役、日本航空社外取締役、21 世紀職業財団会長、東京都監査委員、内閣府男女共同参画会議議員などを務める。

第2部 コーディネーター

有馬真喜子

朝日新聞記者、フジテレビニュースキャスターを経て、(財)横浜市女性協会理事長、国民生活センター会長、国連婦人の地位委員会日本代表等を歴任。2004 年より NPO 法人ユニフェム日本国内委員会(現在の名称: 国連ウィメン日本協会) 理事長。

UN Women とは

ジェンダーの平等と女性のエンパワーメントの促進をめざす女性のための国連機関です。2011 年に国連内の従来の 4 つの組織が統合されて発足し、世界 195 か国以上で現地政府および NGO と協力して活動を展開しており、今なおさまざまな差別に苦しむ世界中の女性たちのために 7 つの優先テーマを定めて、問題解決に取り組んでいます。

国連ウィメン日本協会とは

UN Women の資金は各国政府の拠出金と民間からの寄付で成り立っており、14 か国の先進国に国内委員会があります。国連ウィメン日本協会は、日本における国内委員会として、また UN Women と承認協定を結んでいる唯一の国内民間機関の公式支援窓口として活動をしています。世界の女性が、貧困、暴力のない生活を送れるよう民間からの寄付金を年一回まとめて UN Women に送り、主にアジアのプロジェクトを支援しています。長年のジェンダー分野における国際協力の推進に尽力した功績により、2011 年に外務大臣表彰を受けています。

参加申込

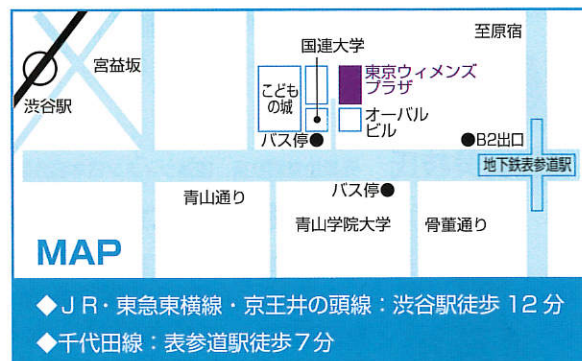
◆ e-mail・電話・FAX でお申し込みください。
e-mail: unwjnc@aroma.ocn.ne.jp
TEL・FAX: 045-869-6787

* 氏名(フリガナ)・電話・Eメール、所属名、一般と学生の別、保育の有無を明記してください。

* 保育申込▶「保育の有無」を明記の上、当事務局より連絡のとれる電話番号をお知らせください。

FAX 用参加申込書

氏名	連絡先	企業・所属団体・学校名	○で囲む	保育の有無
フリガナ	電話		中高生	
	FAX		大学生	有 無
	Eメール		一般	
フリガナ	電話		中高生	
	FAX		大学生	有 無
	Eメール		一般	
フリガナ	電話		中高生	
	FAX		大学生	有 無
	Eメール		一般	



連絡先

〈認定〉特定非営利活動法人 国連ウィメン日本協会 事務局
〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町 435-1 男女共同参画センター横浜 1 階
電話・FAX 045-869-6787
Eメール: unwomennihon@adagio.ocn.ne.jp

URL: <http://www.unwomen-nc.jp>